

豊橋市の令和7年度当初予算総額は3,054億1千万円です。

このうち市民の皆さんに最も関係の深い一般会計予算は1,559億円で全会計の51.0%を占めています。また、競輪事業等の特別会計は768億9,400万円（25.2%）、病院事業等の企業会計は726億1,600万円（23.8%）となっています。

一般会計予算の内容をみてみますと、歳入では、市民の皆さんに納めていただく市税が677億円で、歳入総額の43.4%を占めており、まちづくりを進めるための重要な財源になっています。

そして、納めていただいた市税は、国庫支出金、県支出金及び市債など他の歳入とあわせて、産業の振興、都市の基盤整備、市民福祉の充実、生涯学習の推進、都市景観等の整備、消防防災体制等の整備、ごみ処理対策などさまざまな市の仕事の費用にあてられています。

一般会計予算

